

# 土木事業



土木本部長  
小寺 健司

## 土木本部長メッセージ

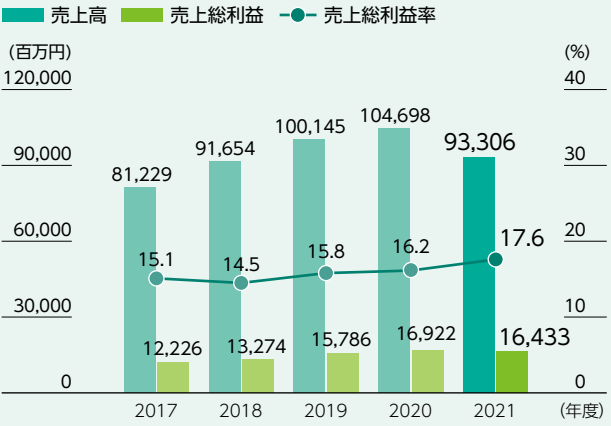
2021年度の土木事業の業績は、2020年度と比べ売上高は減少したものの、売上総利益は同水準を確保することができました。

今後の事業環境については、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」の推進や設備投資の持ち直しなど、建設投資は引き続き底堅く推移すると見込まれていますが、エネルギーや資材の価格高騰等の影響拡大が懸念されることから、動向を注視していく必要があります。

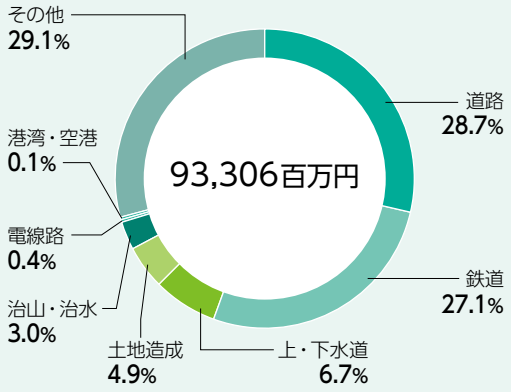
このような情勢の中、新たな「中期経営計画(2022～2024年度)」の目標達成に向けて、現場力向上のための人材育成、生産性の向上、働き方改革などに関わる施策を強力に推し進めていきます。

## 土木事業の業績(個別)

### 売上高・売上総利益(率)



### 売上工種別内訳(2021年度)



## 事業概要

土木事業では、道路、鉄道、河川、ダム、上・下水道、エネルギー施設などの社会インフラ整備、防災・減災に資する国土強靱化やインフラ長寿命化に関連する事業に取り組んでいます。

新技術の開発・導入を推進し、人々の生活に欠かせない良質な社会資本の整備・形成に貢献していきます。

## 2021年度の主な完成工事(土木)



鉄道：九州新幹線(西九州)、平山高架橋(長崎県諫早市)



鉄道：北陸新幹線、新北陸トンネル(檜曲)他(福井県敦賀市)



道路：番の州南高架橋耐震補強工事(香川県坂出市)



その他：共同一般廃棄物最終処分場建設工事(栃木県那須町)

## 土木事業の主な取り組み

土木事業では、「中期経営計画(2022～2024年度)」に基づき、以下の施策に取り組めます。

|         |                                                                                                                        |                                                                                                 |
|---------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 企業価値の向上 | <ul style="list-style-type: none"><li>ICTやBIM/CIM活用等による生産性の向上</li><li>利益向上に資する取り組みの推進</li><li>技術提案力・価格競争力の向上</li></ul> | <ul style="list-style-type: none"><li>顧客ニーズに即した技術開発の推進</li><li>脱炭素社会に寄与する取り組みの推進</li></ul>      |
| 人的資源の活用 | <ul style="list-style-type: none"><li>工事所における業務効率化の推進</li><li>技術力向上に資する人材育成の推進</li><li>専門的な知識・能力を有する多様な人材の活用</li></ul> | <ul style="list-style-type: none"><li>現場の4週8閉所に向けた取り組みの強化</li><li>「奥村組土木十戒」による安全意識の強化</li></ul> |

## TOPIC

### 地域発展を担う社会インフラ、整備新幹線～細長く狭隘な施工ヤードにおける鉄道高架橋の構築～

北陸新幹線は、東京駅を起点に上信越・北陸地方を經由して新大阪駅までを結ぶ整備新幹線であり、日本海国土軸を形成し、地域発展への貢献を期待された重要なインフラです。

現在、2023年度末の金沢～敦賀間開業に向け工事が進められており、当社も各所でトンネルや高架橋の施工を手掛けました。その一つである白山宮保高架橋(延長1,731m)は、事業区間の最起点部に位置しており、JR北陸本線と新幹線白山総合車両所との狭間において、幅約13.0mの用地に幅11.7mの鉄道高架橋を構築する工事です。細長く狭隘なヤードでの施工であり、工事用道路の確保が難しいため、門型構造形式の型枠支保工を採用し、その内部に工事用道路を確保しました。また、構築した高架橋上に簡易軌条を敷くことにより、資材運搬を容易にするなどの工夫を凝らし、無事に工期内での引き渡しを完了しました。

工事名：北陸新幹線、白山宮保高架橋  
(発注者：独立行政法人 鉄道建設・運輸施設整備支援機構)  
施工場所：石川県白山市



施工場所全景



橋脚の施工状況



高架橋上の施工状況



小型ゲート型移動クレーン